阿久比一期一会荘だより

令和４年11月号

〒470-2212
知多郡阿久比町大字卯坂字桜ヶ丘195番地
特別養護老人ホーム　阿久比一期一会荘
TEL：0569-47-0205　FAX:0569-47-0208

出会い

阿久比一期一会ホームヘルプサービス
佐藤美幸

不思議な出会いに導かれ、この一期一会荘でお世話になって早20年という歳月が流れていました。出会いというのは不思議なものですね。今思い起こしても不思議に思います。ある日、車で走っている時に信号機が赤になって止まると、偶然にも前に止まっていたのが元同僚でした。その同僚から声をかけられ、一期一会荘で働くきっかけを頂き働くことになりました。

今まで施設での経験しか無く、在宅支援ができるのか、私に務まるのか不安でした。ただ、元同僚はもとよりスタッフや周りに恵まれ、周囲の方々の励ましに助けられ、ここまで何事もなくやってこられたことに感謝したいと思います。在宅では施設と違い、戸惑いや色々と不便なこともありましたが、利用者様に恵まれ教えられ、皆さんから知恵やお力添えを沢山頂きながら、施設では味わうことができない出会いや満足感、達成感も沢山ありました。人生の大先輩方からも貴重な人生経験談を伺い、生き方、今後の人生についてなどの考えるきっかけになり、学ぶことが多くありました。時には思い悩むことや悲しい別れもありましたが、立ち止まることなく前に進んでまいりました。また、大きな病気もせずにここまでやってこられたのも、丈夫な身体に産んでくれた母に感謝です。

これからも、一期一会荘の理念、「二度とない出会いを大切にし、この出会いという宝物を感謝と尊敬の心で受け止め、常に思いやりと愛の心をもっておもてなしをすることです。」理念にある「出会い」を大切に、この先どんな出会いが待っているのかを楽しみにしながら仕事に活かしていきたいと思います。

昔から石の上にも3年と言われていますが、3年どころかあっという間に20年が経ち、長くこの仕事に携わらせて頂いております。今後いつまでこの仕事ができるか分かりませんが、「出会い」を大切にして、もう少しこの一期一会荘で皆さんと携われたらと思います。

特別養護老人ホーム

おやつレク

ひまわりユニットは、いつものおやつにフルーツや生クリームをトッピングして、ケーキ風にアレンジしました。固形物を食べられない方もゼリーと生クリームでデコレーションして、美味しく召し上がっていただきました。いちごユニットでは、フロアでフルーチェ作りを行いました。フルーツをトッピングしたことにより、さらにおいしいと好評でした。

オンライン面会 窓ガラス越し面会

11 月も引き続きオンライン面会と窓ガラス越し面会を実施致します。11 月の日程につきましては、別途案内を郵送させていただいておりますので、確認をお願い致します。ご不明な点がございましたら、担当者までご連絡下さい。

皆様のご理解とご協力の程、よろしくお願い致します。

家族交流会

毎年、秋に実施していた家族交流会についてですが、今年もコロナの影響により施設内での開催は中止となりました。そこで、介護職員が自ら作成した職員紹介とご利用者様の日常生活のお写真を10月の請求書に同封しております。各フロアの介護職員が工夫を凝らして作成しましたので、是非ご覧ください。

11 月の予定

11 日（金）	ご馳走の日	昼食	12：00～
18 日（金）	移動理美容室	玄関前	9：30～

「密閉・密集・密接」を避けるため、集団で大きな声を出すようなレクリエーションや行事は全て中止させていただきます。

少人数での散歩、喫茶花林や売店のデリバリーを利用し、個別で対応させていただきます。

感染症の状況をみながら活動の再開を検討して参ります。

家庭菜園

2 階テラスの野菜が順調に育っています。毎日、水をあげながら、ご利用者様と成長を見守っています。

デイサービス

食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋。わくわくする季節になってきました。6 月にも行われたデイサービスの運動会ですが、やっぱりスポーツの秋も身体を動かしたい！というスタッフの熱意から、1 組ではミニミニデイリンピックを開催しました。種目は『ぐらぐら玉入れ』と『カローリング』です。曜日対抗で行ったので、今回も日を追うごとに皆さんもコツをつかんで、後半は高得点続出でした。

他部署から伴奏者に来てもらう日もあります♪

2 組では皆さんが大好きな『歌の会』がレクリエーションの定番です。皆さんの年代の懐かしい歌を選び、音楽を流します。また、当時の出来事や歌手のクイズを行います。懐かしい歌手の写真を出すと、「そうそう、あの人よ」と顔は分かるけど名前は・・・と徐々に思い出され、答えを聞いてひと盛り上がりします。シャイで会話の少ない方も、歌だとついつい声が出て自然に歌ってしまうようです。

ケアハウス

ケアハウス畑通信（秋）

柿を収穫しました。今年は残念ながら、それほど沢山の柿は採れませんでしたが、ケアハウスのご利用者様のお口に入るくらいはありました。生食の提供だけでなく、柔らかくなってしまった柿に砂糖とレモン汁を加え、柿ジャムにしてクラッカーにのせてみたところ、柔らかい柿が苦手な方も美味しく食べていただけました。

それから、昨年に引き続き、ひょうたんかぼちゃが生りました。初めはご利用者様が、「オスばっかりでなかなか生らないね。」と言って心配していましたが、気づくと可愛い実がいくつも育っていました。畑のかぼちゃと生クリームでかぼちゃクリームを作って豆乳ケーキに添えると、見事なマリアージュ。かぼちゃの甘みがとても引き立って美味しかったです。

また、畑のかぼちゃとなすに大根やにんじんなどを加えた具沢山味噌汁と、畑のピーマンで作った無限ピーマンもお出ししました。野菜のうまみがよく出て、ご利用者様からも「美味しかったよ。」の声をいただきました。

次回は、さつまいもと落花生の収穫をお伝えします。お楽しみに！

秋の香り♪

ケア棟の横にキンモクセイの木があります。年を重ねるごとにどんどん大きくなり、今ではケア棟の 2 階の高さまで背が伸びました。

今年もたくさんの花が咲き、窓を開けると荘内にキンモクセイのいい香りが広がり、ケアハウスのご利用者様だけでなく、デイサービスのご利用者様にも秋の香りを楽しんでいただけました。